

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2070500539		
法人名	社会医療法人栗山会		
事業所名	グループホームわたぼうし		
所在地	長野県飯田市羽場権現1624		
自己評価作成日	平成 26年 9月 1日	評価結果市町村受理日	平成 26年 10月 29日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaisokensaku.in/20/index.php?action=kouhyou_detail_2013_022_kan=true&JiyosyoCd=2070500539-00&PrefCd=20&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	平成 26年 9月 26日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

当事業所は、開所以来この1年半、初めて退居(入院、他事業所への移住等)の事例がなく、ご利用者の全員に馴染みの関係性ができており、役割の中で毎日を送っています。そんな継続のご利用者が増えたこともあり、看取りケアの導入に向け邁進しています。山間部の果樹園の中に建てられた事業所の為、立地条件は悪く、ご利用者が気軽に散歩等外出することが困難な分、ご利用者、職員それぞれの個性を活かし、事業所内で楽しめる毎日、日常を充実させることを目指しています。何よりも平均年齢91歳のご利用者の皆さんの状態に応じた、毎日のケア、安心した気持ちを優先し、ハード面に負けない、臨機応変なケアの出来る職員が頑張っています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

飯田市民に馴染まれている風越山の麓、地域特産の柿や梨、林檎の果樹園の緑に囲まれ、白い外壁の老人保健施設の庇護を受けるように当ホームがある。老人保健施設と合同の防災訓練や職員研修、各委員会の開催などの協働する姿勢が当ホームにも好循環を及ぼしている。普通の家の大きさほどの玄関を入ると中仕切りドアがあり夏場は開放され食堂に集う利用者から直に迎えていただける。現在の利用状況は90歳以上の方が三分の二を占め、平均年齢が91歳、平均介護度は3.2で、やや高齢化と重度化が進んでいるが開所から14年間継続し勤務している馴染みの職員もおり利用者は穏やかな生活を送っている。地域の身障者施設のパンの販売やすぐ近くの製造工場の職員の年末大掃除等のボランティアなど、地域の人々とふれあう機会も多い。今まで重度化しながらホームで直前まで暮し入院後お亡くなりになられた方がいたが、この夏、多様な関係者との話し合いを重ねながらホームでの看取りに初めて取り組んだ。最期のお別れの時も丁度午前中のお茶の時間と重なり、利用者全員でお見送りができ、家族からも生前の厚誼への感謝の言葉があったという。隠すこともなく自然なお見送りできたことで「わたしも見てよね」と職員に言う利用者もおり、利用者、家族、職員三者が納得する結果となった。母体ともいべき法人の病院の理念「仁の心」の意味合いにある「慈しみの心」、「おもいやり」、「愛情をもって人に接すること」がごく自然に行われており脈々と続いた開設からの歴史の重みをひしひしと感じた。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目№1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項 目		取 り 組 み の 成 果 ↓ 該当するものに○印		項 目		取 り 組 み の 成 果 ↓ 該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○	1. ほぼ全ての利用者の	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○	1. ほぼ全ての家族と
			2. 利用者の2/3くらいが				2. 家族の2/3くらいと
			3. 利用者の1/3くらいが				3. 家族の1/3くらいと
			4. ほとんど掴んでいない				4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○	1. 毎日ある	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○	1. ほぼ毎日のように
			2. 数日に1回程度ある				2. 数日に1回程度
			3. たまにある				3. たまに
			4. ほとんどない				4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○	1. ほぼ全ての利用者が	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○	1. 大いに増えている
			2. 利用者の2/3くらいが				2. 少しずつ増えている
			3. 利用者の1/3くらいが				3. あまり増えていない
			4. ほとんどいない				4. 全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○	1. ほぼ全ての利用者が	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○	1. ほぼ全ての職員が
			2. 利用者の2/3くらいが				2. 職員の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが				3. 職員の1/3くらいが
			4. ほとんどいない				4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○	1. ほぼ全ての利用者が	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての利用者が
			2. 利用者の2/3くらいが				2. 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが				3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない				4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○	1. ほぼ全ての利用者が	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての家族等が
			2. 利用者の2/3くらいが				2. 家族等の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが				3. 家族等の1/3くらいが
			4. ほとんどいない				4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (参考項目:28)	○	1. ほぼ全ての利用者が				
			2. 利用者の2/3くらいが				
			3. 利用者の1/3くらいが				
			4. ほとんどいない				